

ハイエース・レジアスエース モデルスタセクション

LED スマートフットライト 取付要領書

設定型式：全型式 設定グレード：全グレード

このたびはモデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、LEDスマートフットライト 取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行ってください。

取付上の注意事項

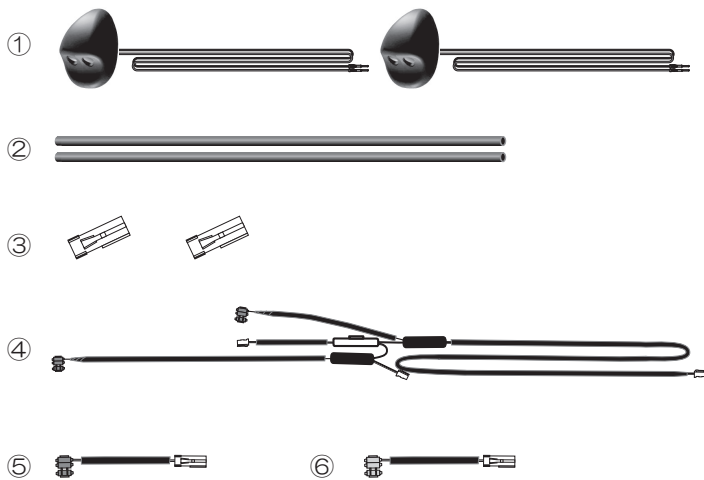
- 重要** ■本製品は適合車種（12V仕様）以外の車には取り付けできません。
- 本製品は用途以外の目的で使用しないでください。
- 取り付け前に内装部品に傷がついていないか点検してください。
- 重要** ■取り付け作業は安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に作動させてください。
- 取り付け作業中の車はエンジンを停止し、絶対に始動しないでください。
- 重要** ■取り付け作業の前に必ずバッテリーの（-）端子を外してください。
 - ・（-）端子を（+）端子と接触しないようにしてください。
- 本製品の取り付けには内装部品を取り外し・取り付け作業を行います。
 - ・取り外し作業で内装部品に傷がつかないように注意してください。
 - ・取り外しに際して紛失や混乱が無いように整理してください。
 - ・復元の際に各部品の取り付けを間違えない様配慮してください。
- 構成部品及び部品点数が取付要領書通りになっているか、また、不良部品の混在が無いか確認してください。
- 重要** ■車両部品の脱着には、必ず車両修理書を参照してください。
 - ・本取付要領書で指示している部品以外は取り外さないでください。
- 重要** ■ハーネスの配線には十分注意してください。誤った配線をしますと故障の原因になります。
 - ・必ず取付要領書に従って配線を行ってください。
- ハーネスを引っ張ったり、重ねて使用したり、挟んだりしないでください。
 - ・発熱や断線の原因になります。
- 重要** ■ハーネスの取り廻しは、必ず取付要領書通りに行ってください。
- 誤った取り付け、分解・改造等は、破損、感電、ショート等につながり故障の原因になります。
- ▲上記注意事項の未読、注意不足による損害の責任は一切負いかねます。

取付け完了後の点検・注意事項

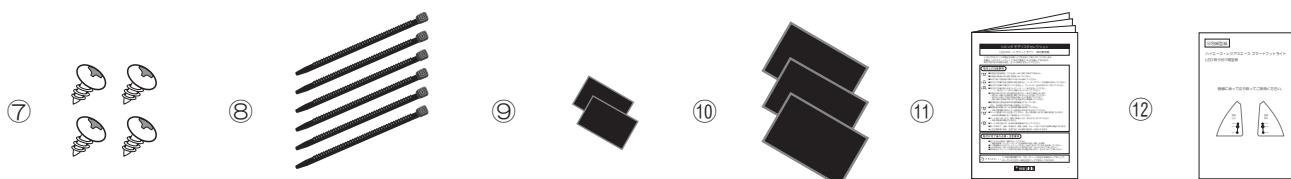
- 各システムの設定・確認を行ってください。
（車両修理書「バッテリーターミナル脱着時の設定/作業」を参照）
- ドア開閉時にLEDスマートフットライトが正しく点灯/消灯しているかを点検してください。
- LEDの明るさ・色には多少のばらつきがあります。あらかじめご了承ください。
- 経年変化により、レンズ部が多少変色する場合があります。あらかじめご了承ください。



アドバイス・・・ この取付要領書では、スピーディーに安全な作業を行って頂く上で、知っていただきたい事を左図マークで表示しております。

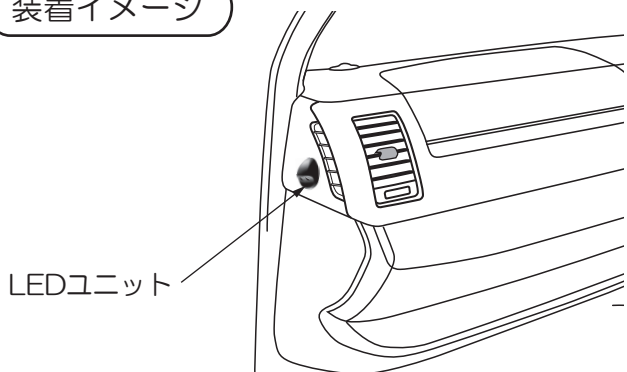


No	品名	個数
①	LEDユニット (左右共通)	2
②	PVCチューブ	2
③	コネクター (メス)	2
④	電源ハーネスユニット	1
⑤	エレタップ (青)	1
⑥	エレタップ (赤)	1
⑦	ビス	4
⑧	結束バンド	6
⑨	保護シート	2
⑩	エプトシール	3
⑪	取付要領書	1
⑫	別紙型紙	1



取付手順

装着イメージ

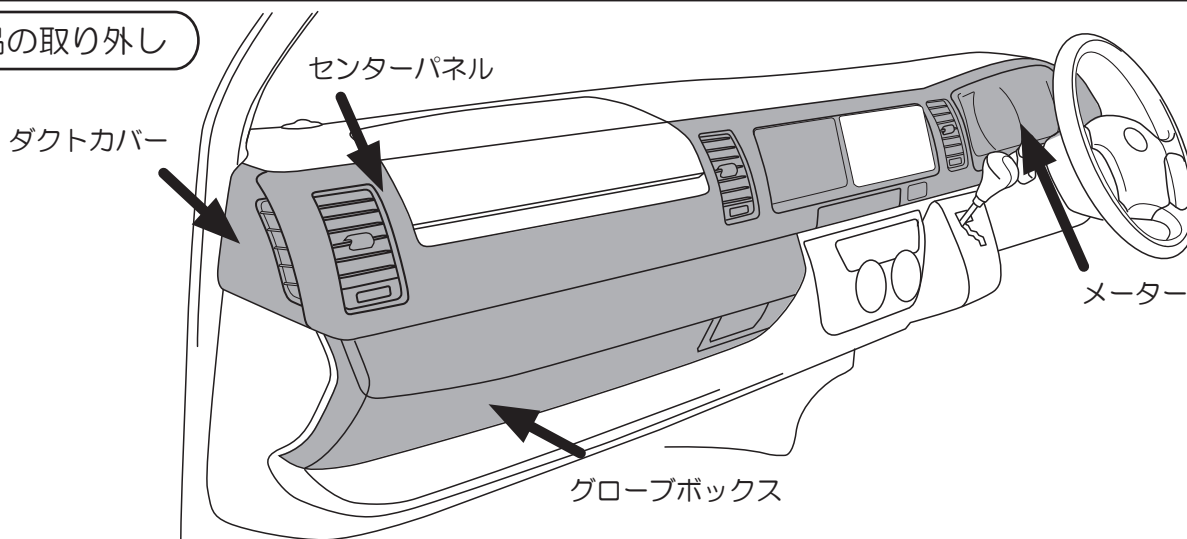


- 取り付けはLH側を示していますが、RH側も同様の要領で取り付け作業を行ってください。
- 各車両パーツ脱着は車両修理書を参照してください。

*ナビの暗証番号を予めご確認ください。

1. バッテリーの (-) 側端子を外してください。
2. 下図を参照し、グローブボックス、メーター、ナビ (オーディオ)、ダクトカバーを外してください。

1. 部品の取り外し



2. 部品の加工

LH

図1

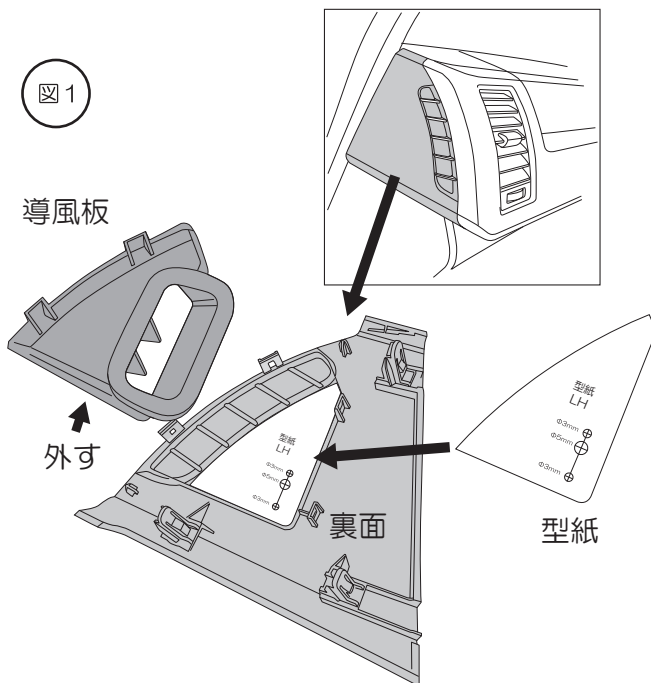
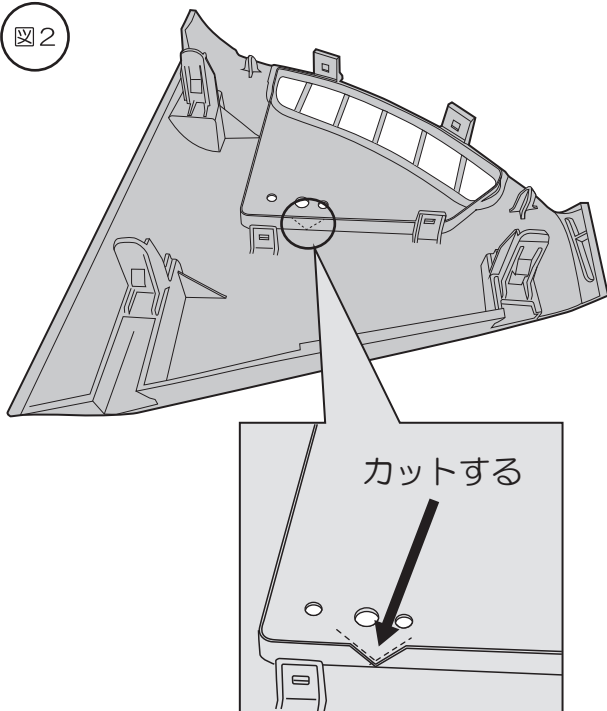


図2



1. 左図1を参照し、取り外したパネル裏側の導風板を取り外してください。

2. ⑫別紙型紙（原寸版）を使用し、型紙上に記された指示寸法とおりのドリル径で穴を開けてください。

- 型紙を合わせ穴開け位置に先端のとがった工具でマーキングしてください。
- 型紙で指示する寸法のドリルで穴を開けてください。
- 穴開け加工後はバリを取り除いてください。

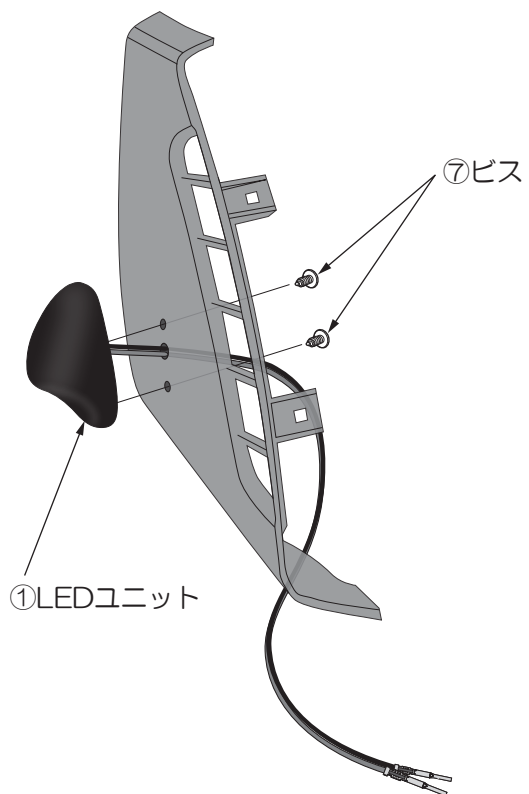
アドバイス

穴開けの際にキズが付かないよう保護テープなどで養生をしてください。

3. 左図2を参照し、ニッパーを使用して加工を行ってください。

3. 部品の取り付け

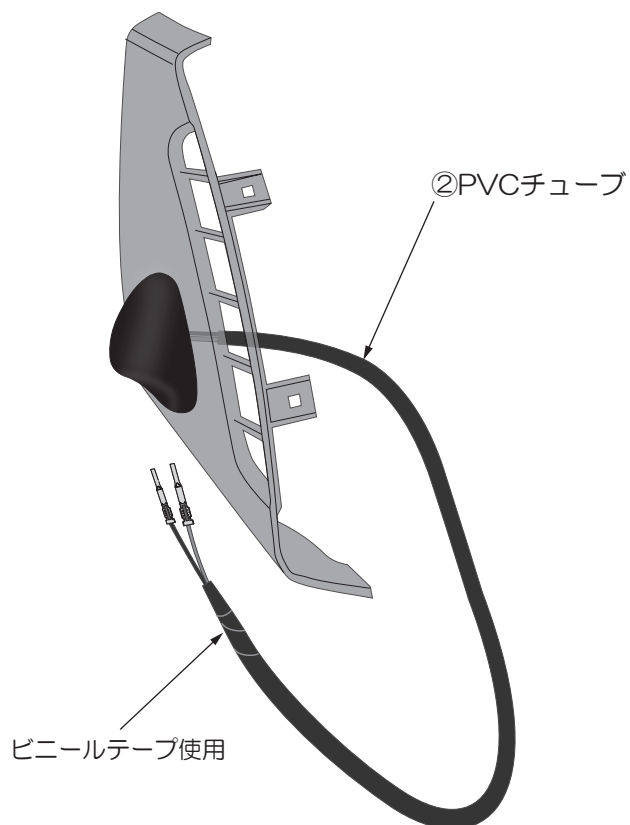
LH



- 1.ダクトカバーに穴あけを行ったら①LEDユニット本体から出ているハーネスを通してください。
2. ①LEDユニットを⑦ビスを使用して本体に取り付けてください。

4.LEDハーネスの配策

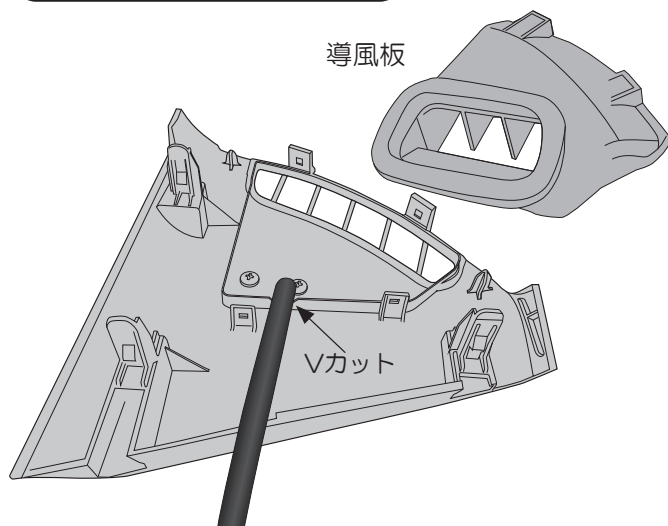
LH



1. ハーネスに②PVCチューブを通し、LED側に寄せてコネクターピン側をビニールテープで止めてください。

5. LEDハーネスの配策

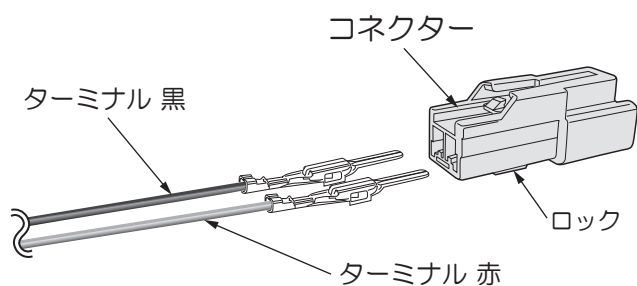
LH



1. 左図を参照し、Vカットの間にハーネスを通し導風板を取り付けてください。

6. コネクタへのターミナル接続

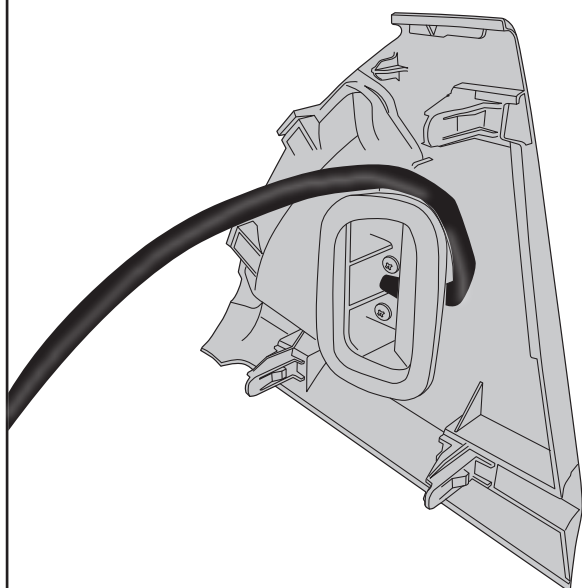
共通



1. ①LEDユニットハーネスのターミナルを③コネクタに接続します。方向が左図の通りにカチッとみ合う感触の位置まで差し込んでください。
2. コネクタ裏のロックを行ってください。

7. LEDハーネスの配策

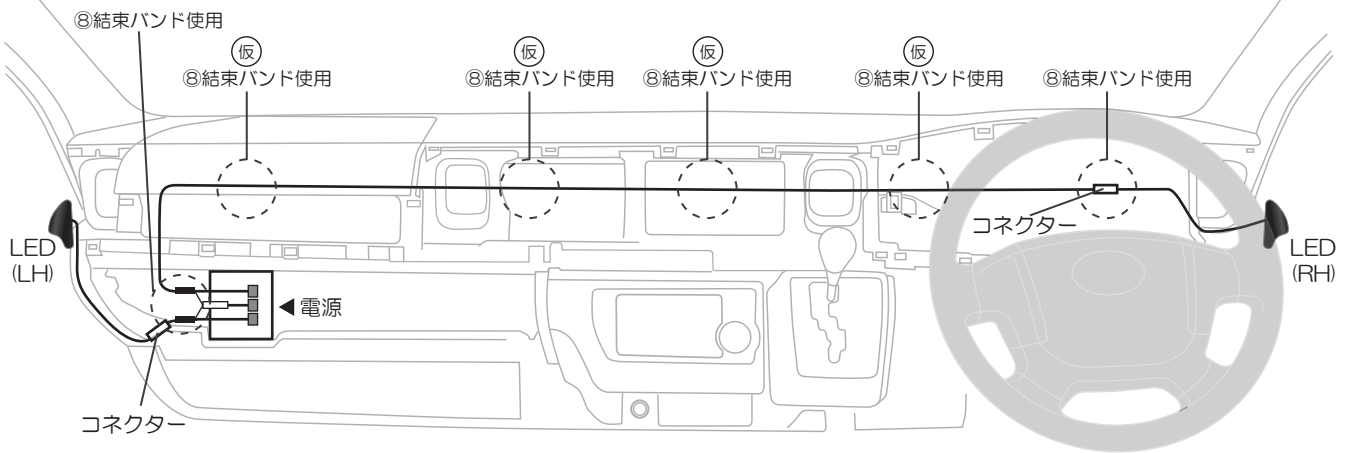
LH



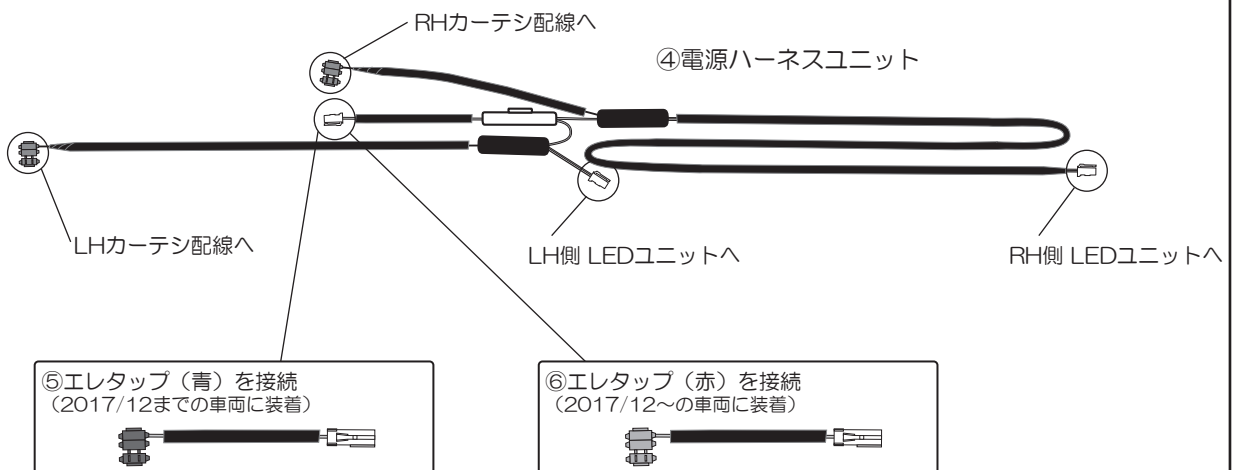
1. 左図の参照しにハーネスを導風板の上を回して取り付けてください。

8. 電源ハーネスの配策

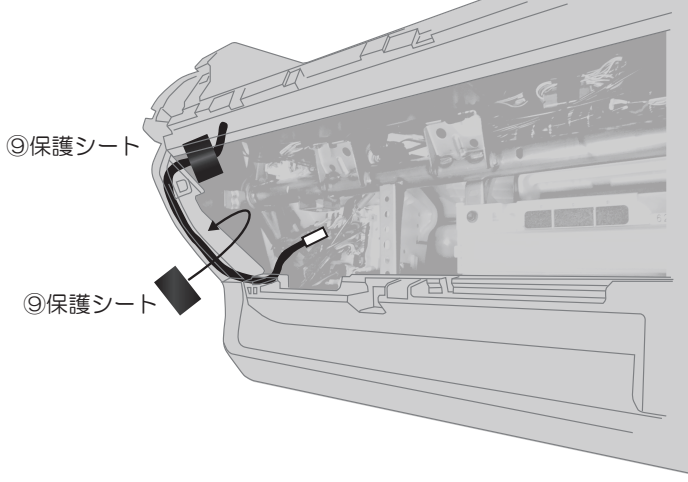
下図LEDと電源ハーネスの配策図を予め確認し車両インパネハーネスへ添わせて、予め㊦マークの箇所を㊧結束バンドで仮固定し作業を進めてください。



※電源 (+B) に接続するエレットアップが車両の年式によって異なりますので年式に適合したエレットアップを㊣電源ハーネスユニットに接続してください。

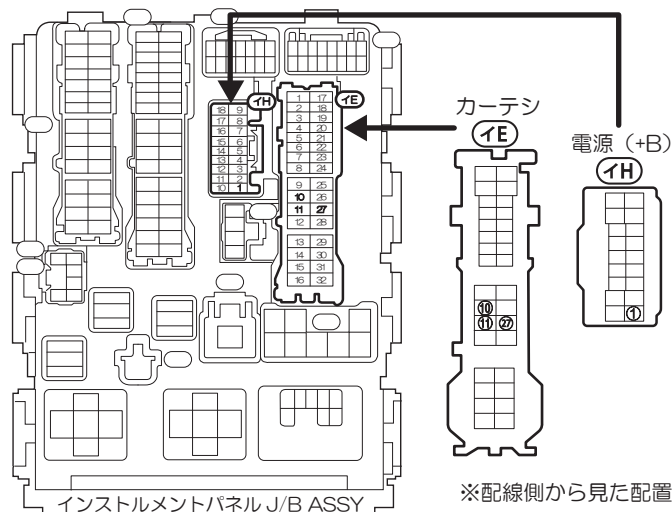


9. ハーネスの配策 LH



1. 左図を参照しインパネ裏側へ LED ハーネスの配策をしてください。
2. 左図を参照し、㊨保護シートを使用しハーネスを固定してください。

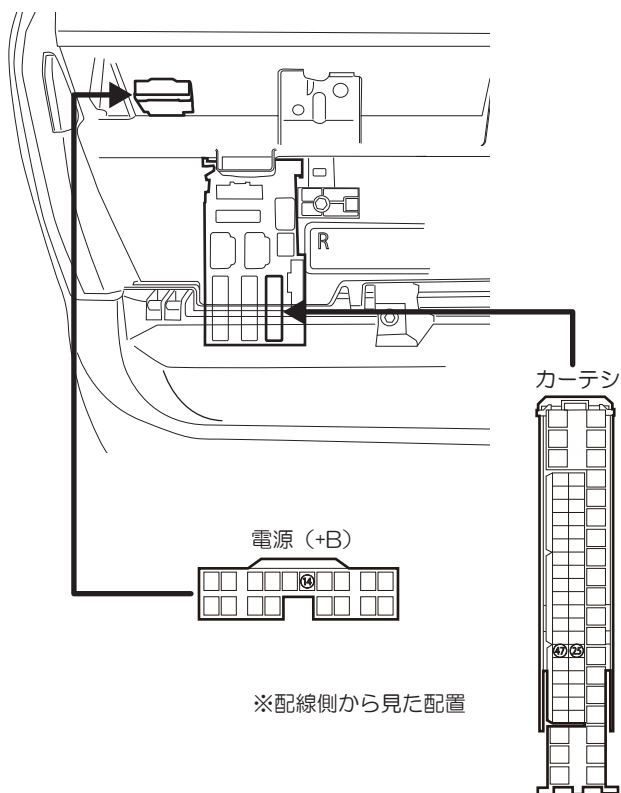
10. 電源への接続



1. 左図を参照し、④電源ハーネスユニットのエレタップを下記接続情報に従って、電源 +B、カーテシ RH、カーテシ LH 各線と接続してください。

ロング・スーパーロング共通（電源接続：⑤エレタップ（青）を使用）

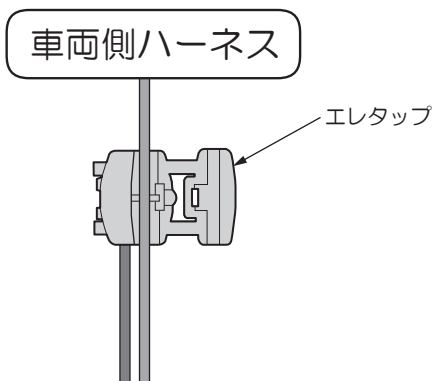
	2010/7～2013/12
電源	① (IH) ① 白 - 赤
RHカーテシ	② (IE) ② 赤 - 青
LHカーテシ	③ (IE) ③ 赤 - 緑
	2013/12～2017/12
電源	④ (IH) ④ 白 - 赤
RHカーテシ	⑤ (IE) ⑤ 緑
LHカーテシ	⑥ (IE) ⑥ 赤



ロング・スーパーロング共通（電源接続：⑥エレタップ（赤）を使用）

	2017/12～
電源	⑦ (14) 紫
RHカーテシ	⑧ (25) 緑
LHカーテシ	⑨ (47) 赤

11. 電源への接続

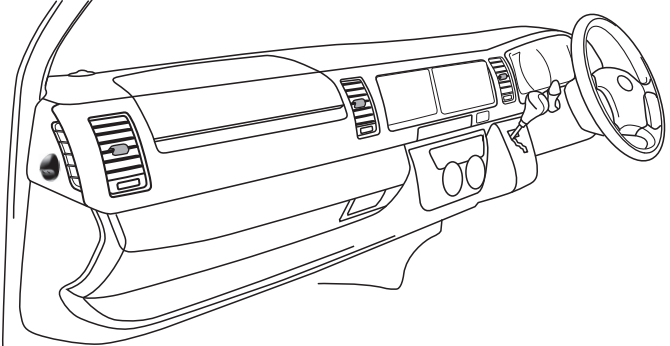


1. 左図を参照し車両側コネクタを抜き取り、指定通りの組み合わせで、電源ハーネスのエレタップを接続してください。

※プライヤーなどの工具を使用し、ロックがかかりクリック音を確認できるまで挟んでください。

2. バッテリーの(-)端子が接続されていない事を確認し①LEDユニットのコネクタと④電源ハーネスユニットのコネクタを接続してください。

注意：取付直後に発生するLEDの不点灯、光量低下など、初期不具合のほとんどは、バッテリー(-)を接続したまま作業を行い過電流により回路をショートさせてしまうことが原因です。

<p>12. 作動確認</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. ドアの開閉によるLEDユニットの干渉がない事を確認してください。 2. バッテリーの(－)端子を接続してください。 3. 全てのドアを閉めた状態でIGをONにしてください。 4. 全てのLEDが消えていることを確認してください。 5. 各ドアを開けLEDが点灯していること、ドア開閉に連動していることを確認してください。 6. ドアを閉めLEDが消灯していることを確認してください。
<p>13. 配策と復元</p> 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 作動確認が完了したらコネクター接続部とヒューズケースを異音を防ぐため⑩エプトシールを巻き付け⑧結束バンドで純正ハーネスと結束してください。 <p>注意：配策・結束する際は車体のフレームや板金部との接触を避け、干渉しないようにしてください。ハーネスと金属が接触すると高温時に熱による損傷、発火、事故につながる原因になります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. ハーネスを仮固定していた⑧結束バンドを固定してください。※④マーク位置 3. グローブボックスの開閉時にハーネス、コネクターの干渉がない事を確認してください。 4. ハーネスの固定が完了したら、一度LH/RHのダクトカバーを取り外し、全ての部品を取り外した手順と逆の順序で取り付けを行ってください。 5. LH/RHのダクトカバー取り付け時に、ハーネスをはさみ込まないように注意して取り付けを行い、作業終了です。